

議会議案第 6-14 号

葉山町議会の定例会の回数に関する条例の一部を改正する条例

葉山町議会の定例会の回数に関する条例(昭和 31 年葉山町条例第 195 号) の一部を次のように改正する。

(別 紙)

令和 6 年 12 月 13 日提出

提出者	葉山町議会議員	土 佐 洋 子
賛成者	葉山町議会議員	三 浦 大 輝
同 上	星 加 代 子	
同 上	笛 本 貢 史	
同 上	中 村 和 雄	
同 上	石 岡 実 成	
同 上	山 田 由 美	
同 上	金 崎 ひ さ	
同 上	荒 井 直 彦	
同 上	笠 原 俊 一	
同 上	待 寺 真 司	
同 上	窪 田 美 樹	
同 上	近 藤 昇 一	

提案理由

議会機能の強化や議会運営の充実・活性化を図り、議会が主体的かつ機動的に活動できるよう、令和 7 年第 2 回定例会の会期を通年とすることとし、同年の定例会の回数を改めるため提案するものであります。

葉山町条例第　　号

葉山町議会の定例会の回数に関する条例の一部を改正する条例

葉山町議会の定例会の回数に関する条例（昭和 31 年葉山町条例第 195 号）の一部を次のように改正する。

附則第 1 項に見出しとして「(施行期日)」を付する。

附則第 2 項に見出しとして「(旧条例の廃止)」を付する。

附則に次の 1 項を加える。

（令和 7 年における葉山町議会の定例会の回数に関する特例）

3　葉山町議会の定例会の回数は、令和 7 年に限り、本則中「年 4 回」とあるのは「年 2 回」とする。

附　則

この条例は、令和 7 年 1 月 1 日から施行する。

条例の概要

題名

葉山町議会の定例会の回数に関する条例の一部を改正する条例

1 趣旨

議会機能の強化や議会運営の充実・活性化を図り、議会が主体的かつ機動的に活動できるよう、令和7年第2回定例会の実施方法を、会期を通年とする通年議会制とするため、令和7年定例会の回数を改めることとした。

2 内容

令和7年の第2回定例会を試行的に通年議会として実施することから、附則を追加することとし、併せて附則に見出しを付することとした。

3 施行期日等

この条例は、令和7年1月1日から施行することとした。

葉山町議会の定例会の回数に関する条例 新旧対照表 (R 7. 1. 1 適用)

改正後	改正前
<p>○葉山町議会の定例会の回数に関する条例 昭和 31 年 10 月 2 日条例第 195 号</p> <p>地方自治法第 102 条第 2 項の規定による定例会を開くべき回数は、年 4 回とする。</p> <p>附 則</p> <p><u>(施行期日)</u></p> <p>1 この条例は、公布の日から施行し、昭和 31 年 9 月 1 日から適用する。</p> <p><u>(旧条例の廃止)</u></p> <p>2 葉山町議会定例会条例（昭和 27 年 8 月葉山町条例第 147 号）は、廃止する。</p> <p><u>(令和 7 年における葉山町議会の定例会の回数に関する特例)</u></p> <p>3 葉山町議会の定例会の回数は、令和 7 年に限り、本則中「年 4 回」とあるのは「年 2 回」とする。</p>	<p>○葉山町議会の定例会の回数に関する条例 昭和 31 年 10 月 2 日条例第 195 号</p> <p>地方自治法第 102 条第 2 項の規定による定例会を開くべき回数は、年 4 回とする。</p> <p>附 則</p> <p>1 この条例は、公布の日から施行し、昭和 31 年 9 月 1 日から適用する。</p> <p>2 葉山町議会定例会条例（昭和 27 年 8 月葉山町条例第 147 号）は、廃止する。</p>